

調査結果

調査票 2 事業者アンケート

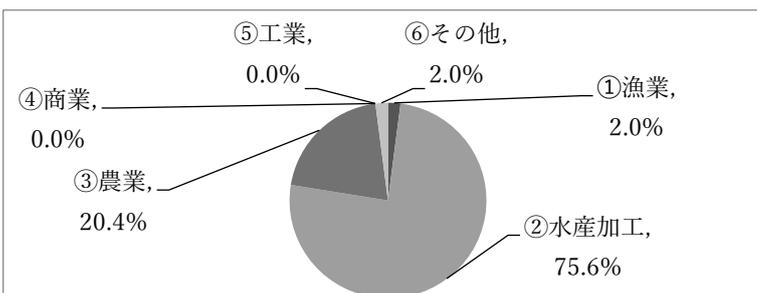
1 事業者の事業の種別

水産加工が 75.6% 農業が 20.4% 事業者の漁業が 2.0% 商業が 0.0% 工業が 0.0% その他 2.0%

●外国人従業員を雇用している事業者の回答者は水産加工が 76%で最も多く、次いで農業が 20%となっている。

問 1 事業の種別は何でしょうか。

①漁業	②水産加工	③農業	④商業	⑤工業	⑥その他	合計
1	37	10	0	0	1	49
2.0%	75.6%	20.4%	0.0%	0.0%	2.0%	



2 事業所の従業員数と外国人従業員数

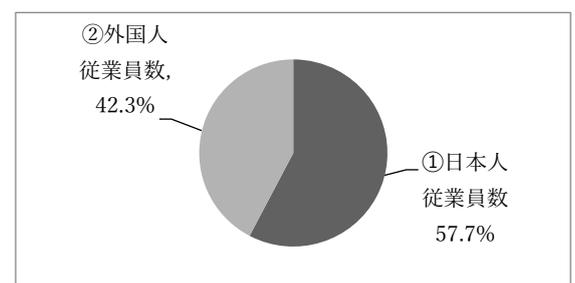
従業員の日本人の割合は 57.7%で 42.3%を外国人が占める。外国人の国籍は中国 36.8%、タイが 27.9%、ベトナム 27.9% フィリピン 5.9% インドネシア 1.5%

●回答者の雇用者が全数ではなく、偏りがあることを前提に考える必要があるが、水産加工と農業分野では、中国やタイ、ベトナムが多い。

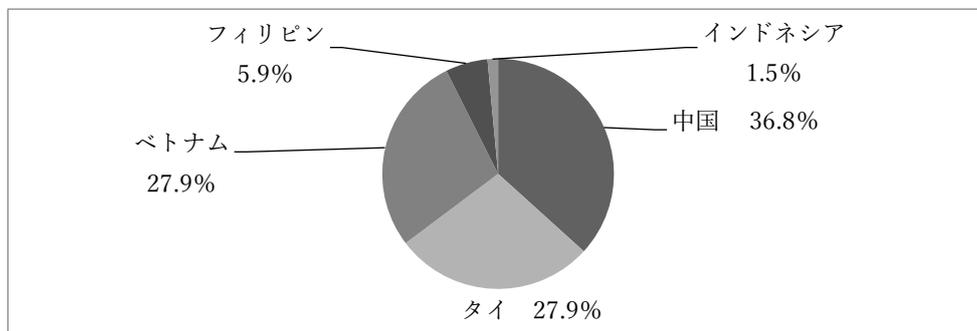
●事業者の従業員の約 4 割がすでに外国人により占められている。

問 2 おおよその従業員数のうち外国人従業員数は何人ですか。

①日本人従業員数	②外国人従業員数	全従業員数
563	413	976
57.7%	42.3%	



主な国籍1	主な国籍2	主な国籍3	主な国籍4	主な国籍5	合計
中国	タイ	ベトナム	フィリピン	インドネシア	
25	19	19	4	1	68
36.8%	27.9%	27.9%	5.9%	1.5%	



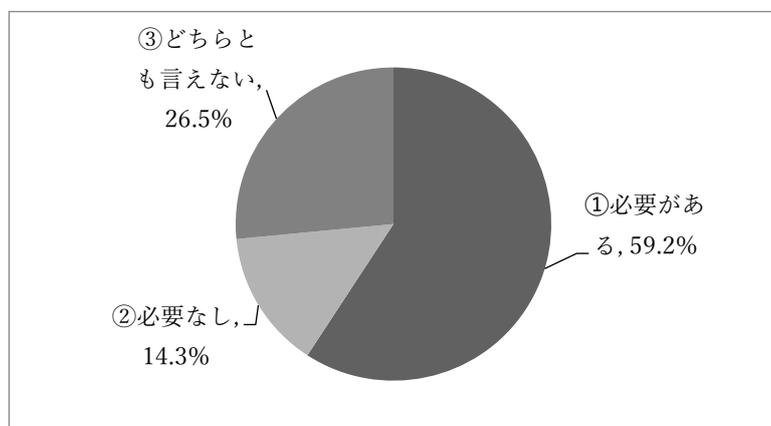
3 事業者から見た外国人従業員の日本語教育の必要性

日本語教育が必要 59.2% どちらとも言えない 26.5% 日本語教育は必要なし 14.3%

- 外国人従業員に日本語教育が必要と考える事業者が 59.2%いるが、必要ないと考えている者も 14.3%いる。
- 必要と考えている事業者とどちらとも言えない事業者を合わせれば 85.7%になる。どちらとも言えないを、多少の日本語教育の必要性ありとすれば、日本語教育の必要性は大きいといえる。

問3 外国人従業員に日本語教育が必要だと思いますか。

①必要がある	②必要なし	③どちらとも言えない	合計
29	7	13	49
59.2%	14.3%	26.5%	



4 外国人従業員が日本語教室へ通う場合の時間調整

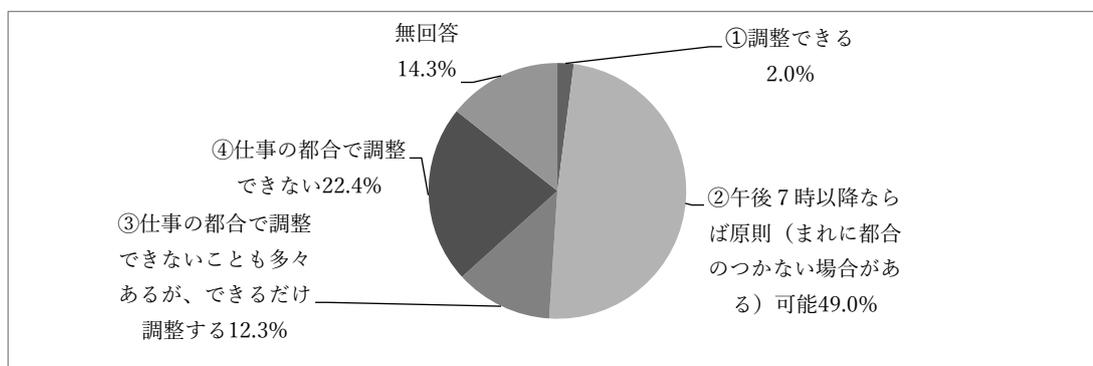
午後7時以降ならば可能 49.0% 仕事の都合で調整できない22.4%、仕事の都合で調整できないこともあるができるだけ調整する 12.3% 調整できる 2.0%、無回答 14.3%

●22.4%の事業者は日本語教室へ通うための調整が難しいが 63.3%は調整が可能

問4 外国人従業員が日本語教室へ通う場合、就業時間の調整は可能ですか。

①調整できる	②午後7時以降ならば原則(まれに都合のつかない場合がある)可能	③仕事の都合で調整できないことも多々あるが、できるだけ調整する	④仕事の都合で調整できない	無回答	合計
1	24	6	11	7	49
2.0%	49.0%	12.3%	22.4%	14.3%	

①+②+③
63.3%



5 外国人従業員が日本語教室へ通う場合の送迎

できない 71.4% できる 10.2% その他 6.1% 無回答 12.3%

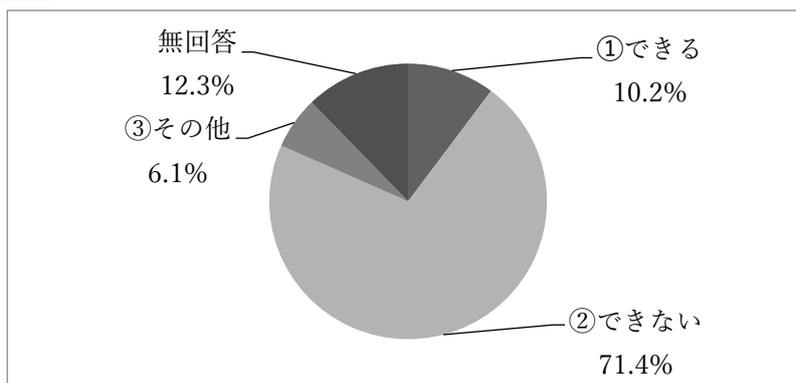
●10.2%の事業者は送迎も可能としているが、他の 77.5%の事業者は送迎はできない。

問5 日本語教室へ外国人従業員が通う場合、従業員の送迎はできますか。

①できる	②できない	③その他	無回答	合計
5	35	3	6	49
10.2%	71.4%	6.1%	12.3%	

③その他の内容

- ・場所や回数による
- ・場所によるが遠くては無理
- ・むずかしい!



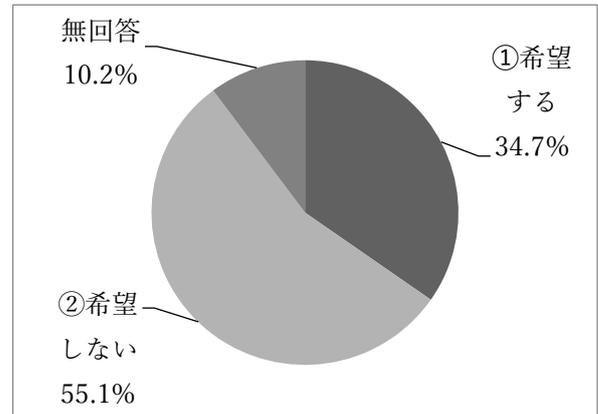
6 日本語教育への支援の必要性

希望しないは 55.1% 日本語教育の支援を希望するは 34.7% 無回答 10.2%

●約 4 割の事業者は支援を望んでいる。

問6 外国人従業員のための日本語教育の支援を望みますか。

①希望する	②希望しない	無回答	合計
17	27	5	49
34.7%	55.1%	10.2%	



希望する内容

- ・もう少し日本語を覚えてもらいたい (N3 合格程度)
- ・希望しなくはないが、本人の努力だと思う
- ・特に希望はありませんが内容によっては受けたい
- ・一般会話ができる内容を中心にお願いします
- ・講師料、費用の負担、授業料
- ・社内等で出張日本語教室の開催
- ・休日を利用
- ・本人次第

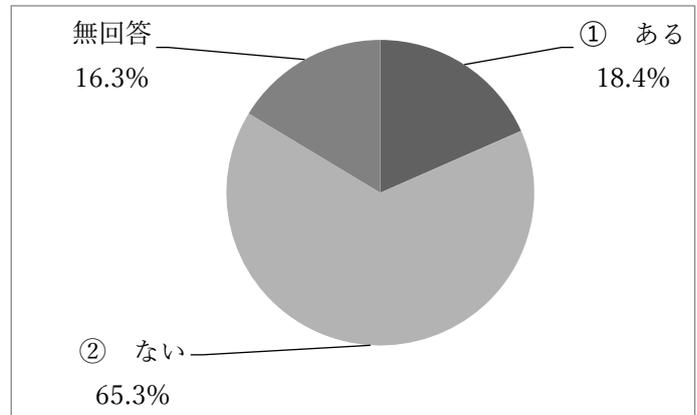
7 外国人従業員で困っていること

問7 外国人従業員について困っていることはありますか。

ない65.3% ある18.4% 無回答16.3%

●約 2 割程度の事業者は困っていることがある。

① ある	② ない	無回答	合計
9	32	8	49
18.4%	65.3%	16.3%	



困ってる内容

- ・言葉が通じないこと
- ・就業時間以外の管理など
- ・社会ルール、社内ルールを守らない場合が多い
- ・衛生管理とゴミ出し
- ・生活習慣、言葉、価値観の違い等
- ・給料が高すぎる (特に残業の 1, 154 円)

8 銚子市国際交流協会への要望等

問8 銚子市国際交流協会について、ご意見や要望があれば、自由にご記入ください。

- ① 東部コミセンでやってほしい。今の会場（中央地区コミセン）は遠い
- ② パーティ等には参加させない。現地で勉強してくるので、こちらで教えることはない。
日本語はあえて教える必要はない。
- ③ 実習生の自由参加で仕事が休みの日であれば問題ないと思う。
- ④ イベントを沢山お願いします。
- ⑤ 国の事情により前以上に書類や仕事上の時間がさかれ事務的、工場的にもとても大変です。
これ以上何も会社としてできないので、本人達が望み、日曜日などを使用して個人として勉強する分には良いことだと想います。
- ⑥ こうゆう協会があるのを初めて知った。
- ⑦ 言葉の勉強だけでなく、生活習慣や文化の違いに対する勉強。雇用主と従業員の意見交換（通訳を交えて）

- 国際交流協会の活動 PR 及び日本語教室の場所や、開催イベントについて検討していく必要があると思われる。